

基本計画書

基本計画									
事項	記入欄								備考
計画の区分	研究科の専攻の設置								
フリガナ設置者	ガクコウカクジン ワカウガクケン 学校法人 和光学園								
フリガナ大学の名称	ワカウガクガクガクケン 和光大学大学院 (Graduate School, Wako University)								
大学本部の位置	東京都町田市金井町2160								
大学の目的	和光大学大学院社会文化総合研究科は、現代社会と人間の諸問題を理解し、解決の道を探るために、既存の学問の枠組みにこだわらず、専門諸分野の協力によって、総合的研究を進めることを目標としている。この研究理念に沿って、深い学識と専門的な能力を培い、変化する社会に対応し、十分に貢献できる専門的能力を身につけた人材の養成を目指している。								
新設学部等の目的	<p>和光大学大学院社会文化総合研究科心理学専攻では、人の心理・発達及び臨床的で現実的な諸問題について深い見識と研究能力を有するとともに、人の心理支援に関わる専門的職業人としての高度な実践能力を有した人材を養成することを目指している。そのため、国家資格「公認心理師」受験資格取得が可能なカリキュラムを整える。</p> <p>公認心理師にはアセスメントや個別の心理支援のような、従来の個別的支援だけではなく、多職種・地域との連携・協働が求められている。このような連携・協働を実践するためには、心理支援に関する専門的な知識や技術のみならず、対人援助の基礎であるコミュニケーション・スキルの修得や、多職種・地域の実情にあった臨機応変な態度が求められる。また、自らの資質を向上させるために、個別事例をより客観的・俯瞰的に把握するための科学的思考と研究遂行能力の涵養も必要である。</p> <p>心理学専攻では、このような社会的要請を背景に、個としての深い見識と高い研究能力、及び心理支援に関する高度な技術を有するだけではなく、多職種・地域との連携・協働の中核を担う主体性・リーダーシップとコミュニケーション・スキル及び多職種に関する深い造詣を有した心理支援に関する専門的職業人の養成を目指す。</p>								
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地	【基礎となる学部】 現代人間学部心理教育学科
	社会文化総合研究科 (Graduate School of Society and Culture) 心理学専攻 (Department of Psychology) 計	2	10	—	20	修士(学術) (Master of Arts)	平成32年4月 第1年次	東京都町田市金井町2160	
同一設置者内における変更状況 (定員の移行、名称の変更等)	大学院社会文化総合研究科心理学専攻(定員増) (10) 大学院社会文化総合研究科社会文化論専攻(定員減) (△10)								
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数			
	社会文化総合研究科 心理学専攻	講義	演習	実験・実習	計	30単位			
教員組織の概要	学部等の名称		専任教員等						兼任教員等
			教授	准教授	講師	助教	計	助手	
	新設	社会文化総合研究科 心理学専攻	4 (4)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	7 (7)	0 (0)	10 (10)
		計	4 (4)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	7 (7)	0 (0)	— (—)
	既設	社会文化総合研究科 社会文化論専攻	25 (25)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	27 (27)	0 (0)	7 (7)
計		25 (25)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	27 (27)	0 (0)	— (—)	
合計		29 (29)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	34 (34)	0 (0)	— (—)	

教員以外の職員の概要	職 種		専 任	兼 任	計					
	事 務 職 員		52人 (52)	1人 (1)	53人 (53)					
	技 術 職 員		0 (0)	0 (0)	0 (0)					
	図 書 館 専 門 職 員		13 (13)	2 (2)	15 (15)					
	そ の 他 の 職 員		1 (1)	0 (0)	1 (1)					
	計		66 (66)	3 (3)	68 (68)					
校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計					
	校 舎 敷 地	43,468.15㎡	㎡	㎡	43,468.15㎡					
	運 動 場 用 地	29,267.85㎡	㎡	㎡	29,267.85㎡					
	小 計	72,736.00㎡	㎡	㎡	72,170.00㎡					
	そ の 他	794.00㎡	㎡	㎡	794.00㎡					
	合 計	73,530.00㎡	㎡	㎡	73,530.00㎡					
校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計					
		28,305.88㎡ (28,305.88㎡)	㎡ (㎡)	㎡ (㎡)	28,305.88㎡ (28,305.88㎡)					
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体				
	36室	19室	36室	9室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)					
専 任 教 員 研 究 室		新設学部等の名称			室 数					
		社会文化総合研究科 心理学専攻			7 室					
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	学部単位で特定不能なため、大学全体の数		
	社会文化総合研究科 心理学専攻	570,000 [84,700] (565,000 [84,400])	4,600 [530] (4,600 [530])	78 [78] (78 [78])	31,800 (31600)	244 (244)	0 (0)			
	計	570,000 [84,700] (565,000 [84,400])	4,600 [530] (4,600 [530])	78 [78] (78 [78])	31,800 (31600)	244 (244)	0 (0)			
図 書 館		面積	閲覧座席数		取 納 可 能 冊 数			大学全体		
		5,428.00㎡	462		514,000					
体 育 館		面積	体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体		
		3,740.0㎡	プール テニスコート							
経 費 の 積 累 及 び 維 持 方 法 の 概 要	区 分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	教員1人当たり研究費等：研究科単位での算出不能なため、学部との合計 共同研究費等： 大学全体	
	経費の見積り	教員1人当たり研究費等	718千円	718千円						
		共同研究費等	5,503千円	5,503千円						
		図書購入費	0千円	0千円	0千円					
		設備購入費	0千円	0千円	0千円					
		学生1人当たり納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		850千円	650千円	千円	千円	千円	千円			
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、寄付金収入、資産運用収入、雑収入等								
大 学 の 名 称		和光大学								
既 設 大 学 等 の 状 況	学 部 等 の 名 称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	※平成30年度入学定員増(57名)(心理教育学科) ※平成30年度入学定員減(△17名)(総合文化学科) ※平成30年度入学定員減△20名(経済学科) ※平成30年度入学定員減(△20名)(経営学科)
	現代人間学部	年	人	年次 ¹	人		倍		東京都町田市金井町2160	
	心理教育学科	4	160	—	526	学士(人間関係学)	1.06	平成19年度		
	現代社会学科	4	50	—	200	学士(人間関係学)	1.18	平成19年度		
	人間科学科	4	50	—	200	学士(人間関係学)	1.25	平成19年度		
	表現学部						1.05		東京都町田市金井町2160	
	総合文化学科	4	123	—	526	学士(表現学)	1.10	平成19年度		
	芸術学科	4	80	—	320	学士(表現学)	0.97	平成19年度		
	経済経営学部						1.12		東京都町田市金井町2160	
	経済学科	4	130	—	560	学士(経済学)	1.12	昭和41年度		
	経営学科	4	130	—	560	学士(経済学)	1.13	平成元年		
社会文化総合研究科 社会文化論専攻	2	20	—	40	修士(学術)	0.73	平成15年度	東京都町田市金井町2160		
附属施設の概要		該当なし								

教育課程等の概要														
（社会文化総合研究科 心理学専攻 心理学コース）														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
心理支援の基礎	発達臨床心理学	1前		2		○			1					
	教育心理学	1前		2		○			1					
	青年心理学特論	1前		2		○			1					
	教授・学習心理学	1前		2		○								兼1
	小計（4科目）	—	0	8	0	—	—	—	3	0	0	0	0	0
心理支援の展開	保健医療分野に関する理論と支援の展開	1前		2		○								兼1
	福祉分野に関する理論と支援の展開	1後		2		○				1				
	教育分野に関する理論と支援の展開	1後		2		○			1					
	司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	1前		2			○		1					
	産業・労働分野に関する理論と支援の展開	1前		2		○				1				
	言語発達論	1前		2		○								兼1 隔年
	情動発達論	1後		2		○								兼1 隔年
	教育心理学演習	1後		2			○		1					
	教育相談・キャリア教育論	1前		2		○								兼1 隔年
小計（9科目）	—	0	18	0	—	—	—	3	2	0	0	0	0	兼4
心理支援の実践	心理的アセスメントに関する理論と実践	1前		2		○								兼1
	心理支援に関する理論と実践	1前		2		○				1				
	家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践	1後		2		○								兼1
	心の健康教育に関する理論と実践	1後		2		○								兼1 隔年
	発達臨床支援論	1後		2		○			1					
	学校カウンセリング	1前		2		○				1				
	言語発達支援論	1前		2		○								兼1 隔年
	情動発達支援論	1前		2		○								兼1 隔年
	特別支援教育論	1後		2		○								兼1
小計（9科目）	—	0	18	0	—	—	—	1	2	0	0	0	0	兼6
心理支援の実習	発達・教育臨床実習Ⅰ	1前		2				○						兼1
	発達・教育臨床実習Ⅱ	1後		2				○						兼1
	心理実践実習A	2前		2				○	3	2				兼1 オムニバス
	心理実践実習B	2後		2				○	3	2				兼1 オムニバス
	小計（4科目）	—	0	8	0	—	—	—	3	2	0	0	0	兼2
指研究	心理学研究法	2前・後	6					○	4	3				
	小計（1科目）	—	6	0	0	—	—	—	4	3	0	0	0	
合計（27科目）		—	6	52	0	—	—	—	4	3	0	0	0	兼12
学位又は称号		修士（学術）			学位又は学科の分野			文学関係・教育学・保育学関係						
卒業要件及び履修方法							授業期間等							
修了所要単位数30単位 心理学研究法6単位必修 心理学専攻科目より16単位（必修6単位含む）選択必修							1学年の学期区分			2学期				
							1学期の授業期間			15週				
							1時限の授業時間			90分				

教育課程等の概要														
(社会文化総合研究科 社会文化論専攻 現代社会文化論コース)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
弱者・マイノリティー論	福祉社会論	1・2前		2		○				1				
	福祉社会論演習	1・2後		2			○			1				
	国際人権論	1・2後		2		○								兼1
	民族関係論	1・2前		2		○			1					
	民族関係論演習	1・2後		2			○		1					
	格差社会論	1・2後		2		○								兼1
	ジェンダー関係論	1・2前		2		○			1					
	ジェンダー関係論演習	1・2後		2			○		1					
小計 (8科目)	—	—	0	16	0	—	—	—	3	1	0	0	0	兼2
環境論	都市景観論	1・2前		2		○			1					
	都市景観論演習	1・2後		2			○		1					
	エコソールズム論	1・2後		2		○			1					
	環境運動論 1	1・2後		2		○			1					
	環境運動論 2	1・2後		2		○								兼1
	生態文化論	1・2前		2		○			1					
	生態文化論演習	1・2後		2			○		1					
小計 (7科目)	—	—	0	14	0	—	—	—	4	0	0	0	0	兼1
ユーラシア研究	中国の社会と文化	1・2前		2		○			1					
	南アジアの宗教と文化	1・2前		2		○								兼1
	南アジアの宗教と文化演習	1・2後		2			○							兼1
	中央ユーラシア遊牧社会の歴史と文化	1・2前		2		○			1					
	東西文化交渉史	1・2前		2		○			1					
	東西文化交渉史演習	1・2後		2			○		1					
	印欧語族の神話の世界	1・2前		2		○			1					
	印欧語族の神話の世界演習	1・2後		2			○		1					
小計 (8科目)	—	—	0	16	0	—	—	—	4	0	0	0	0	兼1
指研導究	現代社会文化論研究法	2前・後	6					○		8	1			
	小計 (1科目)	—	6	0	0	—	—	—	8	1	0	0	0	
(社会文化総合研究科 社会文化論専攻 発達・教育臨床論コース)														
発達・教育臨床の基礎	発達臨床心理学	1前		2		○								兼1
	教育心理学	1前		2		○								兼1
	青年心理学特論	1前		2		○								兼1
	教育経営論	1後		2		○			1					
	教育実践史	1前		2		○				1				
	生涯学習論	1前		2		○			1					
	療育福祉特論	1前		2		○			1					
	教育思想史特論	1前		2		○			1					
小計 (8科目)	—	—	0	16	0	—	—	—	4	1	0	0	0	兼3
発達・教育臨床の展開	学校心理学特論	1前		2		○								兼1
	教育実践史演習	1後		2			○			1				
	教育思想史演習	1後		2		○			1					
小計 (3科目)	—	—	0	6	0	—	—	—	1	1	0	0	0	兼1
発達・教育臨床の実践	生涯学習実践論	1後		2				○		1				
	小計 (1科目)	—	—	0	2	0	—	—	1	0	0	0	0	
指研導究	発達教育臨床研究法	2前・後	6					○		4	1			
	小計 (1科目)	—	6	0	0	—	—	—	4	1	0	0	0	

(社会文化総合研究科 社会文化論専攻 現代経済・ビジネスコース)														
現代 経済 カリ キュ ラム	社会政策特論	1・2前		2		○			1					
	社会政策演習	1・2後		2			○		1					
	資源エネルギー特論	1・2前		2		○			1					
	資源エネルギー演習	1・2後		2			○		1					
	財政学特論	1・2前		2		○			1					
	財政学演習	1・2後		2			○		1					
	国際経済特論	1・2前		2		○			1					
	国際経済演習	1・2後		2			○		1					
	経済学史特論	1・2前		2		○			1					隔年
	経済学史演習	1・2後		2			○		1					隔年
	小計 (10科目)	—		0	20	0	—		5	0	0	0	0	
現代 ビジ ネス 研 究 カ リ キ ュ ラ ム	経営管理特論	1・2前		2		○			1					
	経営管理演習	1・2後		2			○		1					
	マーケティング特論	1・2前		2		○			1					
	マーケティング演習	1・2後		2			○		1					
	情報・技術マネジメント特論	1・2前		2		○			1					隔年
	情報・技術マネジメント演習	1・2後		2			○		1					隔年
	アジアビジネス特論	1・2前		2		○			1					
	アジアビジネス演習	1・2後		2			○		1					
	経営情報システム特論	1・2前		2		○			1					
	経営情報システム演習	1・2後		2			○		1					
	国際協力実践特論	1・2前		2		○			1					
	国際協力実践演習	1・2後		2			○		1					
	簿記会計特論	1・2前		2		○			1					
	簿記会計演習	1・2後		2			○		1					
	経営学特論	1・2前		2		○			1					
経営学演習	1・2後		2			○		1						
小計 (16科目)	—		0	32	0	—		8	0	0	0	0		
指 研 導 究	現代経済・ビジネス研究法	2前・後	6				○		13					
	小計 (1科目)	—	6	0	0	—		13	0	0	0	0		
合計 (64科目)		—	18	122	0	—		25	2	0	0	0	兼7	
学位又は称号		修士 (学術)			学位又は学科の分野			文学関係、教育学・保育学関係、社会学・社会福祉学関係						
卒業要件及び履修方法								授業期間等						
修了所要単位数30単位 現代社会文化論研究法/発達教育臨床研究法/現代経済・ビジネス研究法より6単位必修 現代社会文化論コース/発達・教育臨床論コース/現代経済・ビジネスコース 各コース科目より16単位 (必修6単位含む) 選択必修								1学年の学期区分			2学期			
								1学期の授業期間			15週			
								1時限の授業時間			90分			

教育課程等の概要															
(社会文化総合研究科 社会文化論専攻 現代社会文化論コース)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
弱者・マイノリティー論	福祉社会論	1・2前		2		○				1					兼1 兼1
	福祉社会論演習	1・2後		2			○			1					
	国際人権論	1・2後		2		○									
	民族関係論	1・2前		2		○			1						
	民族関係論演習	1・2後		2			○		1						
	格差社会論	1・2後		2		○									
	ジェンダー関係論	1・2前		2		○			1						
	ジェンダー関係論演習	1・2後		2			○		1						
小計(8科目)	—	0	16	0	—	—	—	—	3	1	0	0	0	兼2	
環境論	都市景観論	1・2前		2		○			1						兼1
	都市景観論演習	1・2後		2			○		1						
	エコツーリズム論	1・2後		2		○			1						
	環境運動論1	1・2後		2		○			1						
	環境運動論2	1・2後		2		○			1						
	生態文化論	1・2前		2		○			1						
	生態文化論演習	1・2後		2			○		1						
小計(7科目)	—	0	14	0	—	—	—	—	4	0	0	0	0	兼1	
ユーラシア研究	中国の社会と文化	1・2前		2		○			1						兼1 兼1
	南アジアの宗教と文化	1・2前		2		○									
	南アジアの宗教と文化演習	1・2後		2			○								
	中央ユーラシア遊牧社会の歴史と文化	1・2前		2		○			1						
	東西文化交渉史	1・2前		2		○			1						
	東西文化交渉史演習	1・2後		2			○		1						
	印欧語族の神話の世界	1・2前		2		○			1						
	印欧語族の神話の世界演習	1・2後		2			○		1						
小計(8科目)	—	0	16	0	—	—	—	—	4	0	0	0	0	兼1	
指研 導究	現代社会文化論研究法	2前・後	6				○		8	1					
小計(1科目)	—	6	0	0	—	—	—	—	8	1	0	0	0		
(社会文化総合研究科 社会文化論専攻 発達・教育臨床論コース)															
発達・教育臨床の基礎	発達臨床心理学	1前		2		○									兼1 兼1 兼1
	教育心理学	1前		2		○									
	青年心理学特論	1前		2		○									
	教育経営論	1後		2		○			1						
	教育実践史	1前		2		○				1					
	生涯学習論	1前		2		○			1						
	療育福祉特論	1前		2		○			1						
	教育思想史特論	1前		2		○			1						
小計(8科目)	—	0	16	0	—	—	—	—	4	1	0	0	0	兼3	
発達臨床の 展 開 育	学校心理学特論	1前		2		○									兼1
	教育実践史演習	1後		2			○			1					
	教育思想史演習	1後		2		○			1						
小計(3科目)	—	0	6	0	—	—	—	—	1	1	0	0	0	兼1	
発達臨床の 展 開 育 実践の 育 成 ・ 実 施	生涯学習実践論	1後		2			○		1						
	小計(1科目)	—	0	2	0	—	—	—	—	1	0	0	0	0	
指研 導究	発達教育臨床研究法	2前・後	6				○		4	1					
	小計(1科目)	—	6	0	0	—	—	—	—	4	1	0	0	0	

(社会文化総合研究科 社会文化論専攻 現代経済・ビジネスコース)														
現代 経済 カリ キュ ラム	社会政策特論	1・2前		2		○			1					
	社会政策演習	1・2後		2			○		1					
	資源エネルギー特論	1・2前		2		○			1					
	資源エネルギー演習	1・2後		2			○		1					
	財政学特論	1・2前		2		○			1					
	財政学演習	1・2後		2			○		1					
	国際経済特論	1・2前		2		○			1					
	国際経済演習	1・2後		2			○		1					
	経済学史特論	1・2前		2		○			1					隔年
	経済学史演習	1・2後		2			○		1					隔年
小計(10科目)		—	0	20	0	—		5	0	0	0	0		
現代 ビジ ネス 研 究 カ リ キ ュ ラ ム	経営管理特論	1・2前		2		○			1					
	経営管理演習	1・2後		2			○		1					
	マーケティング特論	1・2前		2		○			1					
	マーケティング演習	1・2後		2			○		1					
	情報・技術マネジメント特論	1・2前		2		○			1					隔年
	情報・技術マネジメント演習	1・2後		2			○		1					隔年
	アジアビジネス特論	1・2前		2		○			1					
	アジアビジネス演習	1・2後		2			○		1					
	経営情報システム特論	1・2前		2		○			1					
	経営情報システム演習	1・2後		2			○		1					
	国際協力実践特論	1・2前		2		○			1					
	国際協力実践演習	1・2後		2			○		1					
	簿記会計特論	1・2前		2		○			1					
	簿記会計演習	1・2後		2			○		1					
経営学特論	1・2前		2		○			1						
経営学演習	1・2後		2			○		1						
小計(16科目)		—	0	32	0	—		8	0	0	0	0		
指 研 導 究	現代経済・ビジネス研究法	2前・後		6			○		13					
	小計(1科目)		—	6	0	0	—		13	0	0	0	0	
合計(64科目)			—	18	122	0	—		25	2	0	0	0	兼7
学位又は称号		修士(学術)		学位又は学科の分野				文学関係、教育学・保育学関係、社会学・社会福祉学関係						
卒業要件及び履修方法							授業期間等							
修了所要単位数30単位 現代社会文化論研究法/発達教育臨床研究法/現代経済・ビジネス研究法より6単位必修 現代社会文化論コース/発達・教育臨床論コース/現代経済・ビジネスコース 各コース科目より16単位(必修6単位含む) 選択必修							1学年の学期区分			2学期				
							1学期の授業期間			15週				
							1時限の授業時間			90分				

教育課程等の概要														
共通教養課程														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
A 創造的 知性の 触発	地域デザインA	1・2・3・4前		2		○			4	1				オムニバス
	地域デザインB	1・2・3・4後		2		○			4	1				オムニバス
	タウンマネジメントA	1・2・3・4前		2		○			4	1				オムニバス
	タウンマネジメントB	1・2・3・4後		2		○			4	1				オムニバス
	教育の考古学	1・2・3・4前		2		○								兼1
	子どものための歴史	1・2・3・4後		2		○			2	1				オムニバス
	テーマ講義1	1・2・3・4後		2		○			4	3	1			オムニバス
	テーマ講義2	1・2・3・4後		2		○			7					オムニバス
	テーマ講義3	1・2・3・4後		2		○			8	2				オムニバス
	テーマ講義4	1・2・3・4前		2		○			9	1				オムニバス
	テーマ講義5	1・2・3・4後		2		○			6	2	1			オムニバス
	現代の日本語	1・2・3・4前		2		○				1				隔年
	現代の編集と出版	1・2・3・4前		2		○			1	2				
	20世紀文化論	2・3・4後		2		○			5	1				
	サブカルチャーで学ぶ現代史	1・2・3・4後		2		○				1				
	文学の創造性	1・2・3・4前		2		○			1					
	数で読む世界A	1・2・3・4前		2		○								兼1
	数で読む世界B	1・2・3・4後		2		○								兼1
	哲学史A	1・2・3・4前		2		○								兼1
	哲学史B	1・2・3・4後		2		○								兼1
	心の不安と宗教A	1・2・3・4前		2		○								兼1
	心の不安と宗教B	1・2・3・4後		2		○								兼1
	宗教と文化	1・2・3・4前		2		○			1					
	子ども理解と学校づくり	1・2・3・4前		2		○					1			
	人間形成の社会史	1・2・3・4後		2		○				1				
	ソーシャルワークと生活	1・2・3・4前		2		○			1					
	生活のなかのデザイン	1・2・3・4後		2		○				1				
	くらしとデザイン	1・2・3・4後		2		○			1					
	ユーラシアの歴史	1・2・3・4後		2		○			1					
	情報基礎科学A	1・2・3・4前		2		○								兼1
	情報基礎科学B	1・2・3・4後		2		○								兼1
	コンピューターを学ぶ1	1・2・3・4前		2				○						兼1
	コンピューターを学ぶ2	1・2・3・4後		2				○						兼1
	コンピューターを学ぶ3	1・2・3・4前		2				○						兼1
	コンピューターを学ぶ4	1・2・3・4前		2				○						兼1
	コンピューターを学ぶ5	1・2・3・4後		2				○						兼1
	コンピューターを学ぶ6	1・2・3・4前		2				○						兼1
	短歌づくりを楽しむ	1・2・3・4後		2		○								兼1 隔年
	俳句づくりを楽しむ	1・2・3・4前		2		○								兼1 隔年
	連句づくりを楽しむ	1・2・3・4後		2		○			1					隔年
歌遊び・パネルシアターを楽しむ	1・2・3・4後		2		○				1					
音と楽器のミソク学	1・2・3・4前		2		○								兼1	
身体表現論	1・2・3・4前		2		○			1						
手話の世界	1・2・3・4通		4		○								兼1	
点字の世界	1・2・3・4前		2		○								兼1	
身体表現とパフォーマンス1	1・2・3・4前		2				○	1						
身体表現とパフォーマンス2	1・2・3・4後		4				○	1						
クリエイティブ・ダンス1	1・2・3・4前		2				○	1						
クリエイティブ・ダンス2	1・2・3・4前		2				○	1						

A 創 造 的 知 性 の 触 発	スポーツ文化・(テニス1)	1・2・3・4前	1				○							兼1
	スポーツ文化・(テニス2)	1・2・3・4後	1				○							兼1
	スポーツ文化・(卓球1)	1・2・3・4後	1				○	1						
	スポーツ文化・(卓球2)	1・2・3・4後	1				○							兼1
	スポーツ文化・(卓球3)	1・2・3・4前	1				○							兼1
	スポーツ文化・(バレーボール1)	1・2・3・4後	1				○	1						
	スポーツ文化・(バレーボール2)	1・2・3・4後	1				○		1					
	スポーツ文化・(バレーボール3)	1・2・3・4前	1				○							兼1
	スポーツ文化・(バスケットボール1)	1・2・3・4前	1				○	1						
	スポーツ文化・(バスケットボール2)	1・2・3・4後	1				○	1						
	スポーツ文化・(バドミントン1)	1・2・3・4後	1				○		1					
	スポーツ文化・(バドミントン2)	1・2・3・4前	1				○							兼1
	スポーツ文化・(バドミントン3)	1・2・3・4前	1				○							兼1
	スポーツ文化・(サッカー1)	1・2・3・4前	1				○							兼1
	スポーツ文化・(サッカー2)	1・2・3・4後	1				○							兼1
	スポーツ文化・(フットサル1)	1・2・3・4前	1				○							兼1
	スポーツ文化・(フットサル2)	1・2・3・4後	1				○							兼1
	スポーツ文化・(ゴルフ1)	1・2・3・4前	1				○							兼1
	スポーツ文化・(ゴルフ2)	1・2・3・4後	1				○							兼1
	スポーツ文化・(フィットネス1)	1・2・3・4後	1				○	1						
スポーツ文化・(フィットネス2)	1・2・3・4前	1				○							兼1	
スポーツ文化・(障がい者スポーツ1)	1・2・3・4前	1				○							兼1	
スポーツ文化・(障がい者スポーツ2)	1・2・3・4後	1				○							兼1	
スポーツ文化回(スポーツレクリエーション1)	1・2・3・4前	1				○	1							
スポーツ文化回(スポーツレクリエーション2)	1・2・3・4後	1				○	1							
小計(74科目)	—	0	127	0	—	—	26	11	3	0	0		兼23	
B 批 判 能 力 の 醸 成	性とジェンダーA	1・2・3・4前	2			○	7	5						オムニバス
	性とジェンダーB	1・2・3・4前	2			○	2	3						オムニバス
	地域社会とスポーツ	1・2・3・4後	2			○	1							
	国際社会とスポーツ	1・2・3・4前	2			○	1							
	反発達論	1・2・3・4後	2			○	1							
	現代社会と文学	1・2・3・4前	2			○	1							
	メディアから読みとく社会	1・2・3・4後	2			○	1							
	現代思想の地平	1・2・3・4後	2			○	1							
	精神分析の地平	1・2・3・4前	2			○	1							
	映像表現の地平	1・2・3・4後	2			○		1						
	青年心理学(自己編)	1・2・3・4前	2			○	1							隔年
	青年心理学(対人編)	1・2・3・4前	2			○	1							隔年
	日本近現代の生活誌A	1・2・3・4前	2			○	1							
	日本近現代の生活誌B	1・2・3・4後	2			○	1							
	沖縄の歴史	1・2・3・4後	2			○								兼1
	日本近代のもたらしたものA	1・2・3・4前	2			○								兼1
	日本近代のもたらしたものB	1・2・3・4後	2			○								兼1
	近代日本の市民と軍隊	1・2・3・4前	2			○	1							
	環境と食糧	1・2・3・4前	2			○	1							
	法と人権(日本国憲法2単位を含む)	1・2・3・4通	4			○	1							
	法令の読み方入門	1・2・3・4後	2			○	1							
	現代社会と憲法(日本国憲法2単位を含む)	1・2・3・4通	4			○								兼1
	法と社会の諸問題A	1・2・3・4前	2			○								兼1
	法と社会の諸問題B	1・2・3・4後	2			○								兼1
	現代世界が直面する諸課題と国際社会の対応A	1・2・3・4前	2			○								兼1
	現代世界が直面する諸課題と国際社会の対応B	1・2・3・4後	2			○								兼1
	情報と現代	1・2・3・4前	2			○		1						
キャリアデザインA	3・4前	2			○								兼1	
キャリアデザインB	1・2後	2			○								兼1	
キャリア発達論	2・3・4前	2			○			1						
自殺学	1・2・3・4前	2			○			1						
発達障がいと大学	1・2・3・4後	2			○	1								
生活と気象	1・2・3・4後	2			○	1								
日常からの科学論A	1・2・3・4前	2			○								兼1	
日常からの科学論B	1・2・3・4後	2			○								兼1	
日常からの科学論C	1・2・3・4後	2			○	1								

B 批判能力の醸成	文化・芸術と経済A	1・2・3・4前	2	○								兼1
	文化・芸術と経済B	1・2・3・4後	2	○								兼1
	人づきあいのスキル	1・2・3・4後	2	○				1				
	共生社会とスポーツA (スポーツとジェンダー)	1・2・3・4前	2	○								兼1
	共生社会とスポーツB (スポーツと障がい者)	1・2・3・4後	2	○								兼1
	地域文化と身体教育A	1・2・3・4前	2	○				1				
	地域文化と身体教育B	1・2・3・4後	2	○				1				
	健康づくりとトレーニングA	1・2・3・4後	2				○	1				
	健康づくりとトレーニングB	1・2・3・4後	2				○					兼1
	健康づくりとボディーワークA	1・2・3・4前	2				○					兼1
	健康づくりとボディーワークB	1・2・3・4後	2				○					兼1
小計 (47科目)	—	0	98	0	—		20	11	0	0	0	兼13
C 世界観の形成	和光大学とフィールドワーク	1・2・3・4前	2			○	5	1				オムニバス
	和光大学の歴史と現在	1・2・3・4前	2		○		4	1				オムニバス
	大学マネジメント論	1・2・3・4前	2		○			1				
	フィールドで学ぶ山村社会 I	1・2・3・4前	2		○		3	1				オムニバス
	フィールドで学ぶ山村社会 II	1・2・3・4後	3		○		3	1				オムニバス
	里山保全の理論	1・2・3・4前	2		○		1					
	里山保全の実際	1・2・3・4後	2		○		1					
	東南アジアの文化とことば	1・2・3・4前	2		○		3					オムニバス
	自然環境を詠む～スナイダーの世界	1・2・3・4前	2		○		2	1	1			オムニバス
	アジアとはなにか	1・2・3・4後	2		○		1					
	歴史と遺跡	1・2前	2		○							兼1
	火と人間の文化史 ①原始技術史入門ー	1・2・3・4後	2		○							兼1
	動物と人間の関係史	1・2・3・4後	2		○		1					
	ギリシア神話を読む	1・2・3後	2		○		1					
	世界美術の歴史	1・2・3・4後	2		○		1					
	企業と人間	1・2・3・4前	2		○		1					
	天文学A (太陽系の科学)	1・2・3・4前	2		○							兼1
	天文学B (恒星の科学)	1・2・3・4後	2		○							兼1
	科学技術の営みと世界観	1・2・3・4前	2		○							兼1
	フィールドで学ぶ足もとの自然	1・2・3・4前	2		○							兼1
	沖縄の自然	1・2・3・4前	2		○							兼1
	流域を知る	1・2・3・4前	2		○							兼1
	循環型社会	1・2・3・4前	2		○							兼1
	基礎から学ぶ原発・エネルギー論	1・2・3・4前	2		○							兼1
	生物の多様性A	1・2・3・4前	2		○		1					
	生物の多様性B	1・2・3・4後	2		○		1					
	先端科学と私たちの社会	1・2・3・4前	2		○		1					
	科学技術社会論A	1・2・3・4前	2		○					1		
	科学技術社会論B	1・2・3・4後	2		○					1		
	地球環境問題の科学A	1・2・3・4前	2		○					1		
	地球環境問題の科学B	1・2・3・4後	2		○					1		
	疫学とは何か	1・2・3・4前	2		○		1					
	疫学に学ぶ	1・2・3・4後	2		○		1					
	エスノグラフィーの世界	1・2・3・4前	2		○		1					
自然活動A (キャンプ・トレッキング)	1・2・3・4前	2				○	1					
自然活動B (クライミング)	1・2・3・4前	2				○	1					
自然活動C (ダイビング1)	1・2・3・4前	2				○	1					
自然活動D (ダイビング2)	1・2・3・4前	2				○					兼1	
理科を楽しむ (物理・化学)	1・2・3・4前	4		○							兼1	
理科を楽しむ (生物)	1・2・3・4後	2		○		2						
身体のはたらき	1・2・3・4後	2		○		1						
アジアの身体 (ネパールの民族芸能)	1・2・3・4前	2		○							兼1	
アジアの身体 (日本文化と舞踊)	1・2・3・4後	2		○							兼1	
小計 (43科目)	—	0	89	0	—		17	3	1	0	0	兼12

外國語課程												
英語	英語A1	1前		1		○						兼1
	英語B1	1後		1		○						兼1
	英語A2	1前		1		○				1		
	英語B2	1後		1		○				1		
	英語A3	1前		1		○				1		
	英語B3	1後		1		○				1		
	英語A4	1前		1		○				1		
	英語B4	1後		1		○				1		
	英語A5	1前		1		○						兼1
	英語B5	1後		1		○						兼1
	英語A6	1前		1		○				1		
	英語B6	1後		1		○				1		
	英語A7	1前		1		○						兼1
	英語B7	1後		1		○						兼1
	英語A8	1前		1		○						兼1
	英語B8	1後		1		○						兼1
	英語A9	1前		1		○			1			
	英語B9	1後		1		○			1			
	英語A10	1前		1		○				1		
	英語B10	1後		1		○				1		
	英語A11	1前		1		○						兼1
	英語B11	1後		1		○						兼1
	英語A12	1前		1		○			1			
	英語B12	1後		1		○			1			
	英語A13	1前		1		○						兼1
	英語B13	1後		1		○						兼1
	英語A14	1前		1		○						兼1
英語B14	1後		1		○						兼1	
英語A15	1前		1		○				1			
英語B15	1後		1		○				1			
英語A16	1前		1		○						兼1	
英語B16	1後		1		○						兼1	
英語A17	1前		1		○						兼1	
英語B17	1後		1		○						兼1	
英語A18	1前		1		○						兼1	
英語B18	1後		1		○						兼1	
英語A19	1前		1		○						兼1	
英語B19	1後		1		○						兼1	
英語A20	1前		1		○						兼1	
英語B20	1後		1		○						兼1	
英語A21	1前		1		○			1				
英語B21	1後		1		○			1				
英語A22	1前		1		○						兼1	
英語B22	1後		1		○						兼1	
英語A23	1前		1		○						兼1	
英語B23	1後		1		○						兼1	
英語A24	1前		1		○						兼1	
英語B24	1後		1		○						兼1	
英語A25	1前		1		○						兼1	
英語B25	1後		1		○						兼1	
英語A26	1前		1		○						兼1	
英語B26	1後		1		○						兼1	
英語A27	1前		1		○						兼1	
英語B27	1後		1		○						兼1	
英語	英語A28	1前		1		○						兼1
	英語B28	1後		1		○						兼1
	英語A29	1前		1		○						兼1

英語	英語B29	1後		1	○							兼1
	英語A30	1前		1	○							兼1
	英語B30	1後		1	○							兼1
	英語A31	1前		1	○							兼1
	英語B31	1後		1	○							兼1
	英語A32	1前		1	○							兼1
	英語B32	1後		1	○							兼1
	英語A33	1前		1	○			1				
	英語B33	1後		1	○			1				
	英語A34	1前		1	○							兼1
	英語B34	1後		1	○							兼1
	英語A35	1前		1	○							兼1
	英語B35	1後		1	○							兼1
	英語A36	1前		1	○							兼1
	英語B36	1後		1	○							兼1
	英語A37	1前		1	○							兼1
	英語B37	1後		1	○							兼1
	英語A38	1前		1	○			1				
	英語B38	1後		1	○			1				
	英語A39	1前		1	○							兼1
	英語B39	1後		1	○							兼1
	英語A40	1前		1	○			1				
	英語B40	1後		1	○			1				
	英語A41	1前		1	○			1				
	英語B41	1後		1	○			1				
	英語A42	1前		1	○							兼1
	英語B42	1後		1	○							兼1
	英語A43	1前		1	○							兼1
	英語B43	1後		1	○							兼1
	英語A44	1前		1	○							兼1
	英語B44	1後		1	○							兼1
	英語A45	1前		1	○							兼1
	英語B45	1後		1	○							兼1
	英語A46	1前		1	○							兼1
	英語B46	1後		1	○							兼1
	英語A47	1前		1	○							兼1
	英語B47	1後		1	○							兼1
	英語A48	1前		1	○							兼1
	英語B48	1後		1	○							兼1
	英語A49	1前		1	○							兼1
	英語B49	1後		1	○							兼1
	英語A50	1前		1	○							兼1
	英語B50	1後		1	○							兼1
	英語初級A1	2前		1	○				1			
	英語初級B1	2後		1	○				1			
	英語初級A2	2前		1	○			1				
	英語初級B2	2後		1	○			1				
	英語初級A3	2前		1	○			1				
	英語初級B3	2後		1	○			1				
	英語初級A4	2前		1	○							兼1
英語初級B4	2後		1	○							兼1	
英語初級A5	2前		1	○				1				
英語初級B5	2後		1	○				1				
英語中級A1	2前		1	○			1					
英語中級B1	2後		1	○			1					
英語中級A2	2前		1	○							兼1	
英語中級B2	2後		1	○							兼1	
英語中級A3	2前		1	○							兼1	

英語	英語中級B3	2後		1		○																兼1	
	英語中級A4	2前		1		○																兼1	
	英語中級B4	2後		1		○																兼1	
	英語中級A5	2前		1		○																兼1	
	英語中級B5	2後		1		○																兼1	
	英語中級A6	2前		1		○																兼1	
	英語中級B6	2後		1		○																兼1	
	英語中級A7	2前		1		○																兼1	
	英語中級B7	2後		1		○																兼1	
	英語中級A8	2前		1		○																兼1	
	英語中級B8	2後		1		○																兼1	
	英語中級A9	2前		1		○																兼1	
	英語中級B9	2後		1		○																兼1	
	英語中級A10	2前		1		○																兼1	
	英語中級B10	2後		1		○																兼1	
	英語中級A11	2前		1		○																兼1	
	英語中級B11	2後		1		○																兼1	
	英語中級A12	2前		1		○																兼1	
	英語中級B12	2後		1		○																兼1	
	英語中級A13	2前		1		○																兼1	
	英語中級B13	2後		1		○																兼1	
	英語上級A1	2・3前		1		○					1												
	英語上級B1	2・3後		1		○					1												
英語上級A2	2・3前		1		○					1													
英語上級B2	2・3後		1		○					1													
英語留学	2・3通		4							1													
小計 (141科目)	—	0	144	0		—				4	4	0	0	0								兼29	
中国語	中国語初級A1	1・2前		2		○				1													
	中国語初級B1	1・2後		2		○				1													
	中国語初級A2	1・2前		2		○																兼2	
	中国語初級B2	1・2後		2		○																兼2	
	中国語初級A3	1・2前		2		○																兼2	
	中国語初級B3	1・2後		2		○																兼2	
	中国語初級A4	1・2前		2		○																兼2	
	中国語初級B4	1・2後		2		○																兼2	
	中国語初級A5	1・2前		2		○																兼2	
	中国語初級B5	1・2後		2		○																兼2	
	中国語中級A1	2・3前		1		○																兼1	
	中国語中級B1	2・3後		1		○																兼1	
	中国語中級A2	2・3前		1		○																兼1	
	中国語中級B2	2・3後		1		○																兼1	
	中国語留学	2・3通		4							1												
小計 (15科目)	—	0	28	0		—				1	0	0	0	0								兼8	
朝鮮語	朝鮮語初級A1	1・2前		2		○																兼1	
	朝鮮語初級B1	1・2後		2		○																兼1	
	朝鮮語初級A2	1・2前		2		○																兼1	
	朝鮮語初級B2	1・2後		2		○																兼1	
	朝鮮語中級A1	2・3前		1		○																兼1	
	朝鮮語中級B1	2・3後		1		○																兼1	
	朝鮮語上級A1	2・3前		1		○				1													
	朝鮮語上級B1	2・3後		1		○				1													
小計 (8科目)	—	0	12	0		—				1	0	0	0	0								兼2	
フランス語	フランス語初級A1	1・2前		2		○																兼1	
	フランス語初級B1	1・2後		2		○																兼1	
	フランス語初級A2	1・2前		2		○																兼1	
	フランス語初級B2	1・2後		2		○																兼1	
	フランス語中級A1	2・3前		1		○																兼1	
	フランス語中級B1	2・3後		1		○																兼1	
小計 (6科目)	—	0	10	0		—				0	0	0	0	0								兼3	

ドイツ語	ドイツ語初級AB1	1・2前		4		○									兼1
	ドイツ語初級A2	1・2前		2		○									兼1
	ドイツ語初級B2	1・2後		2		○									兼1
	ドイツ語初級A3	1・2前		2		○									兼1
	ドイツ語初級B3	1・2後		2		○									兼1
	ドイツ語中級A1	2・3前		1		○									兼1
	ドイツ語中級B1	2・3後		1		○									兼1
	ドイツ語留学	2・3通		4				○		1					
小計 (8科目)	—	0	18	0		—			1	0	0	0	0		兼2
ロシア語	ロシア語初級A1	1・2前		2		○									兼1
	ロシア語初級B1	1・2後		2		○									兼1
	ロシア語中級A1	2・3前		1		○									兼1
	ロシア語中級B1	2・3後		1		○									兼1
小計 (4科目)	—	0	6	0		—			0	0	0	0	0		兼1
イタリア語	イタリア語初級A1	1・2前		2		○									兼2
	イタリア語初級B1	1・2後		2		○									兼2
	イタリア語初級A2	1・2前		2		○									兼2
	イタリア語初級B2	1・2後		2		○									兼2
	イタリア語中級A1	2・3前		1		○									兼1
	イタリア語中級B1	2・3後		1		○									兼1
	小計 (6科目)	—	0	10	0		—			0	0	0	0	0	
スペイン語	スペイン語初級A1	1・2前		2		○									兼2
	スペイン語初級B1	1・2後		2		○									兼2
	スペイン語初級A2	1・2前		2		○									兼2
	スペイン語初級B2	1・2後		2		○									兼2
	スペイン語中級A1	2・3前		1		○									兼1
	スペイン語中級B1	2・3後		1		○									兼1
小計 (6科目)	—	0	10	0		—			0	0	0	0	0		兼2
日本語	日本語中級A1	1・2前		1		○									兼1
	日本語中級B1	1・2後		1		○									兼1
	日本語中級A2	1・2前		1		○									兼1
	日本語中級B2	1・2後		1		○									兼1
	日本語上級A1	2・3前		1		○									兼1
	日本語上級B1	2・3後		1		○									兼1
	日本語上級A2	2・3前		1		○									兼1
	日本語上級B2	2・3後		1		○									兼1
小計 (8科目)	—	0	8	0		—			0	0	0	0	0		兼2
(現代人間学部 心理教育学科 心理学専修)															
ゼミ ミロ	プロゼミ	1通		4				○		3	4	2			
	小計 (1科目)	—	0	4	0		—			3	4	2	0	0	
人間 発達 の 基礎	オムニバス「心理と教育」	1前		2		○				11	6	4			オムニバス
	発達心理学A	1後		2		○				1					
	発達心理学B	2・3前		2		○				1					
	教育の考え方	1前		2		○						1			
	生涯学習論講義	1前		2		○							1		兼1
	教育と社会	1後		2		○							1		隔年
	教育の思想	1前		2		○									兼1
	ジェンダーと教育	1・2・3・4後		2		○									兼1
	子どもと教育の歴史	1・2・3・4前		2		○						1			
	子どもと家族の歴史	1・2・3・4後		2		○							1		
	保育学	1後		2		○							1		
小計 (11科目)	—	0	22	0		—			11	6	4	0	0		兼3
研究 法	心理学統計法A	1前		2		○					1				兼1
	心理学統計法A[心理2年次以上]	2前		2		○									
	心理学統計法B	1後		2		○					1				
	心理学統計法B[心理2年次以上]	2後		2		○									兼1
	心理学データ処理基礎	1・2前		2		○									兼1

研究法	心理統計学	2・3後		2		○										兼1
	心理学実験	2・3前		4				○		1	2					オムニバス
	心理学研究法A [質問紙法]	2・3後		2							1					
	心理学研究法B [観察法]	2・3後		2				○			1					
	心理学研究法C [面接法]	2・3後		2				○			1					
	心理学研究法D [投影法]	2・3後		2				○		1						
	心理学研究法E [テキストマイニング]	2・3後		2				○		1						隔年
	心理学研究法F [文献研究法]	2・3後		2				○		1						隔年
	心理学特殊実習	4前		4					○	1	2					オムニバス
	教育学研究法基礎	2・3前		2				○		1						隔年
	文献・史料研究A	2・3・4前		2				○		1						隔年
	文献・史料研究B	2・3・4後		2				○		1						隔年
	ライフヒストリー研究	2・3・4前		2				○		1						隔年
	文献の検索・講読・発表	3・4前		2				○		1						
	エスノグラフィーA	3・4前		2				○		1						
	エスノグラフィーB	3・4後		2				○		1						
	授業研究の方法	2・3・4後		2				○		1						
保育記録の研究	2・3・4前		2				○			1					隔年	
小計 (23科目)	—		0	50	0	—			5	4	0	0	0		兼2	
心理学の基礎	神経・生理心理学	2前		2		○										兼1
	知覚・認知心理学	1・2・3・4前		2		○										兼1
	学習・言語心理学	1・2・3・4前		2		○										兼1
	教育心理学の理論	1・2・3・4前		2		○										兼1
	社会・集団・家族心理学	1・2後		2		○				1						
	臨床心理学概論	1・2後		2		○				1						
	児童心理学	1・2・3・4前		2		○				1						
	発達臨床心理学	2・3・4後		2		○			1							
	人間の心と共同体	2・3・4後		2		○			1							
	老年期の心理学	2・3・4後		2		○										兼1
	発達障がい基礎	2・3・4前		2		○										兼1
	感情・人格心理学	1・2・3・4後		2		○										兼1
	障害者・障害児心理学	2・3前		2		○			1							
小計 (13科目)	—		0	26	0	—			3	3	0	0	0		兼6	
心理学の応用	発達とコミュニケーション	2・3・4前		2		○			1							
	障がい者の学習支援	2・3・4前		2		○			1							
	心理学的支援法	2・3前		2		○				1						
	認知・行動療法論	2・3前		2		○				1						
	心理演習	3後		2				○		1						
	心理実習	4通		4					2							オムニバス
	メンタルヘルスの諸問題	2・3・4前		2		○										兼1
	いじめ・不登校の心理学	1・2・3・4後		2		○										兼1
	教育・学校心理学	2・3・4後		2		○				1						
	児童への特別支援教育	2・3後		2		○			1							
	心理的アセスメント	3・4前		2		○			1							
	平和心理学	1・2・3・4後		2		○			1							
	恋愛と結婚の心理学	2後		2		○			1							
	虐待防止の心理学	2・3後		2		○				1						
	療育福祉論	2・3・4前		2		○			1							
	福祉心理学	2・3・4後		2		○										兼1
	産業・組織心理学	2・3・4後		2		○				1						
	司法・犯罪心理学	2・3後		2		○			1							
	災害復興の心理学	1・2・3前		2		○			1							
	健康・医療心理学	2・3・4前		2		○										兼1
	人体の構造と機能及び疾病	2・3・4前		2		○										兼1
	精神疾患とその治療	2・3・4前		2		○										兼1
	公認心理師の職責	3・4前		2		○			1							
関係行政論	3・4後		2		○			2	3						オムニバス	
心理学特殊講義	1・2・3・4前		2		○										兼1	
小計 (25科目)	—		0	52	0	—			5	3	0	0	0		兼7	

教育学の基礎・応用	子どもの発達と地域社会	2前		2		○								兼1
	児童福祉	1後		2		○			1					兼1
	世界の教育と子育て	1前		2		○								
	子どもと大人の関係史	2前		2		○			1					
	いじめ・不登校の教育学	1前		2		○			1					
	青年の自立と社会	1・2・3・4前		2		○								兼1 隔年
	青年の生活文化と教育	1前		2		○								兼1 隔年
	小計 (7科目)	—	0	14	0	—			3	0	0	0	0	兼3
インターンシップ・フィールド	学校インターンシップA	1前		2				○	1		2			
	学校インターンシップB[1]	1後		2				○	3		2			
	学校インターンシップB[2]	1後		2				○		1				
	学校特別支援インターンシップ	2・3・4後		2				○	1					
	フィールドワークA	1・2・3・4前		2				○	1					
	フィールドワークB	1・2・3・4前		2				○		1				
	フィールドワークC	1・2・3・4前		2				○	1					
	フィールドワークD	1・2・3・4後		2				○	1					
	フィールドワークE	1・2・3・4後		2				○		1				
	フィールドワークF	1・2・3・4後		2				○	1					
	小計 (10科目)	—	0	20	0	—			6	3	2	0	0	
演習	平和心理学演習	3・4通		4				○	1					
	発達心理学演習	3・4通		4				○	1					
	臨床心理学演習	3・4通		4				○		1				
	初等教育学演習	3・4通		4				○		1				
	生涯学習論演習	3・4通		4				○	1					
	教育文化論演習	3・4通		4				○	1					
	保育文化論演習	3・4通		4				○		1				
	青年心理学演習	3・4通		4				○	1					
	現代学校論演習	3・4通		4				○	1					
	児童心理学演習	3・4通		4				○		1				
	学校教育学演習	3・4通		4				○	1					
	幼児教育学演習	3・4通		4				○			1			
	社会心理学演習	3・4通		4				○		1				
	保育表現演習	3・4通		4				○		1				
	児童福祉論演習	3・4通		4				○	1					
	学校経営論演習	3・4通		4				○			1			
	保育実践論演習	3・4通		4				○			1			
	障がい児心理学演習	3・4通		4				○	1					
小計 (18科目)	—	0	72	0	—			9	6	3	0	0		
卒業論文	卒業論文	4通	10					○	9	6	3			
	小計 (1科目)	—	10	0	0				9	6	3	0	0	
現代人間学部共通科目	社会学A	1・2・3・4前		2				○	1					
	社会学B	1・2・3・4後		2				○		1				
	心理学概論	1・2・3・4前		2				○	1					
	教育学	1・2・3・4後		2				○	1					
	国際関係学	1・2・3・4前		2				○	1					
	女性学	1・2・3・4前		2				○						兼1
	男性学	1・2・3・4前		2				○						兼1
	社会福祉	1・2・3・4後		2				○						兼1
	文化人類学	1・2・3・4前		2				○	1					
	生態学	1・2・3・4後		2				○						兼1
	環境思想論	1・2・3・4前		2				○	1					
	学生自主企画ゼミナールA	1・2・3・4通		2					1					
	学生自主企画ゼミナールB	1・2・3・4通		4					1					
	インターンシップ	2・3・4通		4					1	1				
小計 (14科目)	—	0	32	0	—			8	1	0	0	0	兼4	

(現代人間学部 心理教育学科 子ども教育専修)															
ゼブ ミロ	プロゼミ	1通		4			○			3	4	2			
	小計 (1科目)	—	0	4	0		—			3	4	2	0	0	
人間 発達 の 基礎	オムニバス「心理と教育」	1前		2			○			11	6	4			オムニバス
	発達心理学	1後	2				○			1					
	発達心理学B	2前		2			○			1					
	教育の考え方	1前		2			○					1			
	生涯学習論講義	1前		2			○						1		兼1
	教育と社会	1後		2			○						1		
	教育の思想	1前		2			○								兼1
	ジェンダーと教育	1・2・3・4後		2			○								兼1
	子どもと教育の歴史	1・2・3・4前		2			○					1			
	子どもと家族の歴史	1・2・3・4後		2			○						1		
	保育学	1後		2			○						1		
	運動と身体科学	1前		2			○								兼1
	小計 (12科目)	—	2	22	0		—			11	6	4	0	0	兼3
研究 法	教育学研究法基礎	2・3前		2			○			1					
	文献・史料研究A	2・3・4前		2			○			1					
	文献・史料研究B	2・3・4後		2			○			1					
	ライフヒストリー研究	2・3・4前		2			○			1					
	文献の検索・講読・発表	3・4前		2			○			1					
	エスノグラフィーA	3・4前		2			○			1					
	エスノグラフィーB	3・4後		2			○			1					
	授業研究の方法	2・3・4後		2			○			1					
	保育記録の研究	2・3・4前		2			○					1			
		小計 (9科目)	—	0	18	0		—			4	1	0	0	0
心理 学 の 基 礎 ・ 応 用	発達臨床心理学	2・3・4後		2			○			1					
	発達障がい基礎	2・3・4前		2			○								兼1
	発達とコミュニケーション	2・3・4前		2			○			1					
	発達障がいと学校	2・3・4前		2			○			1					
	児童への特別支援教育	2・3後		2			○			1					
	障がい者の学習支援	2・3・4前		2			○			1					
	いじめ・不登校の心理学	1・2・3・4後		2			○								兼1
	学習・言語心理学	1・2・3・4前		2			○								兼1
	教育心理学の理論	1・2・3・4前		2			○								兼1
	社会・集団・家族心理学	1・2後		2			○					1			
	小計 (10科目)	—	0	20	0		—			2	1	0	0	0	兼4
教育 学 の 基 礎	近代日本の社会と教育	3後		2			○				1				
	現代日本の社会と教育	3後		2			○				1				
	初等教育方法	1前	2				○			1	1				
	子どもの発達と地域社会	2前		2			○								兼1
	児童福祉	1後		2			○			1					
	生活指導論	1・2・3・4前		2			○								兼1
	社会教育論	1・2・3・4後		2			○								兼1
	学校文化論	1後		2			○			1					
	環境教育論	2後		2			○								兼1
	こどもの発達と文化・育む仕事—	2前		2			○								兼1
	小計 (10科目)	—	2	18	0		—			2	1	0	0	0	兼4
教育 学 の 応 用	演劇と教育	2・3・4前		2			○								兼1
	世界の教育と子育て	1前		2			○								兼1
	子どもと大人の関係史	2後		2			○			1					
	幼小教育課程論	3前	2				○					1			
	保育内容の歴史と国際比較	2後		2			○					1			
	福祉のまちづくりと教育	3後		2			○								兼1
	グローバリゼーションと教育	3前		2			○								兼1
	小学校英語の研究	3後		2			○								兼1
	学校体系論	1後		2			○			1					
	教育と芸術A	1・2・3・4前		2			○					1			
	教育と芸術B	1・2・3・4後		2			○					1			
	いじめ・不登校の教育学	1前		2			○			1					
	青年の自立と社会	1・2・3・4前		2			○								兼1
	青年の生活文化と教育	1・2・3・4後		2			○								兼1

の教育 応用学	フィールドで学ぶ生涯学習A	2・3・4前		2		○			1					
	フィールドで学ぶ生涯学習B	2・3・4後		2		○			1					
	小計 (16科目)	—	2	30	0	—			3	0	3	0	0	兼7
初等教育・ 保育教育研究の 基礎	教職概論	2前		2		○			1					
	初等教育心理学	1後	2			○			1					
	教育課程論	3前	2			○			1					
	幼児教育課程論	3・4前		2		○					1			
	乳幼児保育の計画と評価	2前		2		○					1			
	授業づくりの基礎	1後		2		○			1					
	国語の内容・構成	3前	2			○				1				
	社会科の内容・構成1	2後		2		○			1					
	社会科の内容・構成2	2前		2		○					1			
	算数の内容・構成	1後	2			○			1					
	理科の内容・構成	2前		2		○			1					
	生活科の内容・構成	2後		2		○			1					
	音楽 (楽器演奏1)	2前		2			○			1				
	子どもの音楽	3後		2			○							兼1
	子どもの造形	1前		2			○					1		
	家庭科の内容・構成	3前		2		○								兼1
	子どもの体育	1後		2			○							兼1
	遊びの研究	4後		2		○				1				
	子どもの言葉と文化	3後		2		○								兼1
	スポーツ実技	1前		2				○						兼1
	教育原理	2前		2		○				1				
	初等教育の制度と社会	2後	2			○			1			2		
	初等道徳教育論	3前		2		○			1					
	初等特別活動論および総合的な学習の時間	2後		2		○			1					
初等生徒指導論	2前		2		○			1		1				
教職キャリア研究A	2通		2		○			1						
教職キャリア研究B	3・4通		2		○			1						
保育原理	1前		2		○			1						
子どもの造形	1前		2			○					1			
子どもの音楽	2・3前		2			○			1					
初等教育・ 保育教育研究の 基礎	音楽 (楽器演奏1)	1・2前		2		○								兼1
	音楽 (楽器演奏2)	1・2後		2		○				1				
	音楽 (楽器演奏3)	2・3後		2		○								兼1
	子どもの生活と英語	1前		2		○								兼1
	保育者論	2後		2		○				1				
	相談援助	2後		2			○		1					
	社会的養護	2前		2		○								兼1
	家族援助論	1前		2		○								兼1
	子どもと家庭支援の心理学	2前		2		○			1					
	子どもの理解と援助	2後		2			○		2	1				オムニバス
	精神保健	3後		2		○								兼1
	保育内容総論	2前		2			○			1				
	乳児保育	2前		2			○				1			
	乳児保育の理論	2前		2		○					1			
特別なニーズのある乳幼児への保育と教育	2後		2			○							兼1	
	小計 (45科目)	—	10	80	0	—			8	3	3	0	0	兼11
初等教育・ 保育教育研究の 応用	初等教育相談	3後	2			○				1				
	初等教科教育法 (国語)	3後		2			○							兼1
	初等教科教育法 (社会)	3後		2			○		1					
	初等教科教育法 (算数)	2後		2			○		1					
	初等教科教育法 (理科)	3後		2			○		1					
	初等教科教育法 (生活)	3前		2			○		1					
	初等教科教育法 (音楽)	2後		2			○							兼1
	初等教科教育法 (図画工作)	2後		2			○				1			
	初等教科教育法 (家庭)	3後		2			○							兼1
	初等教科教育法 (体育)	2前		2			○							兼1
	初等教科教育法 (英語)	3前		2			○							兼1

現代人間学部 共通科目	心理学概論	1・2・3・4前		2		○			1						
	教育学	1・2・3・4後		2		○			1						
	国際関係学	1・2・3・4前		2		○			1						
	女性学	1・2・3・4前		2		○									兼1
	男性学	1・2・3・4前		2		○									兼1
	社会福祉	1・2・3・4後		2		○									兼1
	文化人類学	1・2・3・4前		2		○			1						
	生態学	1・2・3・4後		2		○									兼1
	環境思想論	1・2・3・4前		2		○			1						
	学生自主企画ゼミナールA	1・2・3・4通		2				○	1						
	学生自主企画ゼミナールB	1・2・3・4通		4				○	1						
	インターンシップ	2・3・4通		4					1	1					
	小計（14科目）	—	0	32	0	—			9	2	0	0	0	0	兼4
	合計（671科目）		—	38	1234	0	—		54	21	5	0	0	0	兼134
学位又は称号		学士（人間関係学）			学位又は学科の分野			教育学・保育学関係							
卒業要件及び履修方法							授業期間等								
心理学専修 卒業所要単位数124単位 共通教養科目20単位、外国語科目4単位、卒業論文10単位必修、心理学専修選択必修科目20単位含む （履修科目の登録の上限：1～3年生49単位 4年生60単位（年間）） 子ども教育専修 卒業所要単位数124単位 共通教養科目20単位、外国語科目4単位、卒業論文10単位、子ども教育専修必修科目18単位、子ども教育専修選択必修科目55単位含む （履修科目の登録の上限：1～3年生49単位 4年生60単位（年間））							1 学年の学期区分			2学期					
							1 学期の授業期間			15週					
							1 時限の授業時間			90分					

授 業 科 目 の 概 要			
(社会文化総合研究科 心理学専攻)			
科目区分	授業科目の名称	講義等の内容	備考
心理支援の基礎	発達臨床心理学	本授業は、発達臨床心理学に関する基礎を論ずる。臨床発達心理学の基礎として、発達のとらえかたや発達の基礎理論、発達が行われる現代社会の特徴などについて理解できるようになることを講義の目的とする。人間発達についての代表的な理論、心理諸領域の発達の概要、発達障害の捉え方、個別の障害の特徴などについて論じ、検討を進めていく。また、それと同時に、発達支援の方法や発達支援をとりまく環境の問題についても論じる。	
	教育心理学	ナラティブアプローチおよびそれにテキストマイニングをくみあわせた混合研究法による「苦勞体験学」(Suffering Experience Research)の構想を学ぶ。病いの語り、援助の語り、被災の語り、当事者研究での語りを分析し、それらからどのように意味と情報をくみ取ることができるかを検討する。「苦勞体験学」の分析の対象として、イスラエイドが東北大震災の被災者と援助者にインタビューを行なった記録を動画と音声で紹介しアーカイブとしていく「東北の声」、乳がん、前立腺がん、認知症、大腸がん検診をはじめとする病気とともに生きる人やその家族の映像インタビュー「健康と病いの語り：ディベックスジャパン」のウェブサイト、浦河べてるから発信する当事者研究、NHKの戦争体験のアーカイブ、などがある。春セメスターは、これらの語りを質的に分析する。	
	青年心理学特論	本講義では、青年心理学に関わる古典・理論書を輪読し、青年について理解・研究する素養を高めることを目的とする。青年心理学に関する古典・理論書の輪読では、まず、レジュメ担当者が、担当箇所について詳細なレジュメを作成し、報告する。レジュメ担当者以外の受講者は、簡易なレジュメを作成するとともに、論点・質問事項を洗い出し、積極的に議論を行う。これらを通して、青年心理学に関する古典・理論書を深く理解することを目指す。	
	教授・学習心理学	本授業は、学校心理士の認定科目であることから、記憶・動機づけ・学習指導・学級集団などのテーマを議論する。しかしながら、子どもの発達を支援する上で教授-学習のあり方が重要であることに鑑み、伝統的な教授-学習の考え方の批判的検討を通し、新しい教授-学習の考え方について学ぶことを目標とする。議論するに当たっては、レーヴの「正統的周辺参加」論、ユーリア・エンゲストロームの「拡張的学習論」、クラウス・ホルツカンプの「行為能力」論、レフ・ヴィゴツキーの「最近接発達の領域」論、「道具主義的方法」・「年齢の諸問題」などを参考に講義を進めていく。	
心理支援の展開	保健医療分野に関する理論と支援の展開	心理アセスメントや心理相談に必要な精神医学や患者のケアに関わる知識の他、心理支援に関連する法律や社会資源の活用について学び、適切なアセスメントや対応に結びつけることができるようになる。精神医学についての医学的知識、精神科デイケアやチーム医療の実際、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律をはじめとする心理支援に関する法律、精神保健福祉センターや保健所等関連する社会資源の役割と具体的活動について学ぶ。	
	福祉分野に関する理論と支援の展開	1. 福祉現場において生じる問題及びその背景について理解する。2. 福祉現場における心理社会的課題及び必要な支援について理解する。3. 虐待についての基本的知識を身につける。4. 福祉分野に関わる公認心理師の実践について理解する。 福祉現場では、子どもや貧困家庭、障がい者、高齢者、生きる上でさまざまな困難さに直面している人たちが対象となるが、現代社会において特に心の問題への支援は十分とはいえない。本講義の前半では、福祉現場で生じる心の諸問題の概要に触れながら、虐待の問題を中心に扱う。後半は、受講生自らテーマを設定し、先行研究や支援の実態についてレジュメにまとめ、発表を行う。	

心理支援の展開	教育分野に関する理論と支援の展開	本科目では、前半に教育に関わる法・制度および学校心理学の諸理論(チーム援助、コンサルテーションなど)について文献を購読し、理解を深める。そのうえで、教育現場で公認心理師や学校心理士などの心理援助職がどのように支援を行うことができるかについて、議論を深める。後半は、実際の事例をもとに、心理支援に関するロールプレイや支援計画に向けたディスカッションなどを行い、教育現場に入ってすぐに実践ができるような基本的な知識・態度・技能を養う。	
	司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	司法・犯罪分野における諸理論および実際の支援方法について知識を得ることを目的とし、演習方式で行う。非行・犯罪学分野では、国内外の非行・犯罪に関する縦断的研究や事例を紹介し、犯罪に至るにはどのような社会的・生物学的・環境的な要因が関与しているのかを教授する。支援方法については、教員の家庭裁判所調査官としての経験も活かし、心理・社会的なアセスメントの方法および支援方法について演習を行う。さらに、心理職の司法分野として親権、面会交流、養育費、後見などの民事・家事分野についての知識と支援方法を身につけるための演習を行う。	
	産業・労働分野に関する理論と支援の展開	産業および労働分野における心理学的問題について、心理学に限らず、社会学・経済学などの視野に基づき理解を深める。また、心理学的問題を抱えている個人や組織をどのように支援していけばよいかも、学際的な視点により考察していく。本科目では、ほぼ毎回読書会を実施することとし、レジュメあるいはパワーポイントを用いた履修者による発表を通じて、活発な議論を展開することを期待する。読書会で使用するテキストは、教員の選んだものに限らず、履修者からの提案も積極的に受け入れる。	
	言語発達論	言語発達に関する基礎を学ぶことを目的とする。言語発達の諸理論、言語発達を支える諸領域に加え、言語発達において、環境が果たす役割の重要性について学ぶ。また、言語発達における障害を取り上げ、言語発達に関する理解をさらに深める機会としたい。 1. 言語発達の生物学的・神経学的基礎 2. 言語の役割と諸側面(言語発達の社会・文化的側面) 3. 言語発達理論 4. 言語発達のプロセス 1) 前言語から言語へ 2) 幼児期以降の言語発達 5. 言語発達の指標 6. 言語発達を支える諸領域 1) 認知的基礎 2) 社会的基礎: 他者と環境の役割 7. 言語発達支援の概要 8. 言語発達の教育的側面	隔年
	情動発達論	本講義では、情動に関する心理的問題を論じる。この講義によって、1. 情動のとらえ方を理解する。2. 情動の発達過程と関係性の中でとらえられるようになる。3. 関係性の発達について理解する。 情動の生物学的基盤を明らかにして、適応の観点から情動発達を捉える。情動の多様な側面についての個人差や問題について論じる。特に、情動発達を関係性発達の観点から捉え、アタッチメント理論について学習する。アタッチメントの生涯発達や個人差、病理的なアタッチメントについて論じ、そのアセスメント方法や支援についても言及する。	隔年
	教育心理学演習	教育と学校における諸問題の解決をめざすための教育心理学の方法論を習得することを目標とする。まず、関連する先行研究を演習形式により検討する。とりわけ苦労体験学に関わるテキストデータを量的に分析するテキストマイニングによる論文を読み込むことによるその可能性と限界を理解する。テキストマイニングを始めとする研究方法論の知識と技術を習得することを中心とした実習的な授業とする。そのためにデータ収集から統計的分析そして論文の書き方の技術を学ぶ。最終的に、実際のデータによる論文作成を行い相互に発表をしよう。	

心理支援の展開	教育相談・キャリア教育論	教育相談及びキャリア教育に関する基礎的・基本的な理論や実践に対する理解を深め、講義を通じて教育相談やキャリアカウンセリング、キャリアガイダンスに必要な技術・技能を身につける。教育相談及びキャリア教育は、すべての児童・生徒を対象とする教育活動である。そして、教育相談やキャリア教育に関する知識と技術は、進路指導や教育相談を専門とする教員やスクールカウンセラーだけでなく、すべての教員にとっても必要なものである。この実践のために、本授業では教育相談とキャリア教育及びキャリア発達について、理論と実践を関連づけて概説する。そして、幼小中高・特別支援学校のそれぞれのケースにおける児童生徒や保護者とのコミュニケーションスキルトレーニング・演習を通して、教育相談、キャリア教育をおこなうための知識・態度・技能を習得する。	隔年
	心理的アセスメントに関する理論と実践	本講座では、心理査定の基本理念を獲得するばかりでなく、実践を通して、人格、知能および発達等のさまざまな検査における特性を理解し、その施行、分析を行えるようにすることを目的とする。本講座は、「理論」と「実践」の二つに分けることができる。「理論」では、心理査定の定義、機能を中心に、その基本理念について考えていく。そして、人格・知能など各検査の特性を理解し、実践に向けての幅広い知識を獲得する。「実践」では、技術的にもその施行が難しいとされる検査を中心に、実習を通してその基本的技術の獲得を目指す。そして、単なる施行技術だけにとらわれず、その結果（情報）の収集、分析を適切に行い、事例（被験者など）そのものを的確に表現できるように、心理査定に関する総合的能力の向上をはかる。	
心理支援の実践	心理支援に関する理論と実践	この授業では、臨床心理学の全体像（各種心理療法の理論、アセスメントの理論と方法、援助の実際）を学び、特に学校場面での臨床実践を行うための基礎的な力を養うことを目的としている。講義と臨床心理学に関する文献講読を通じて、臨床心理学的援助とその歴史、臨床面接の流れ、異常心理学（DSMを含む）、各種心理療法の概要、学校において生じやすい問題（困難を抱える児童生徒の状況）と専門家との連携について学ぶ。また、後半では臨床心理学の最近の動向に焦点を当てながら文献講読を行う予定である。講読する文献は受講者と相談の上で決定する。	
	家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践	個人に影響をおよぼす対象としての家族、所属集団、組織、地域社会、文化を多次元の連続性として取り上げる。ミクロレベルである家族をシステム理論、ライフサイクル理論から理解し、次にメゾレベルとなる集団や組織における同調や意思決定メカニズム、地域社会でのコミュニティ形成から社会的排斥のプロセスを検討する。その上で、様々な関係における心理に関する相談をソーシャルサポートや援助行動についてのあり方から考察する。	
	心の健康教育に関する理論と実践	「心の健康教育」とは、健康の保持・増進、疾患予防に必要な知識や実践方法を、一般の人々に伝える教育であり、公認心理師が担う業務のひとつとされている。本授業では、健康行動を保持・増進するための心理学的理論、コミュニティ心理学の観点からみた疾患予防、「心の健康教育」の実践領域（保健医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働など）・対象（子ども、成人、高齢者など）・方法についての知識を習得し、最終的には「心の健康教育」に関する実践プログラムを立案できるようになることを目指す。授業は計15回とし、まず、「心の健康教育」に関する理論や実践等を講師が伝える。その後、各学生が関心のある領域や対象を選択し、実践したい「心の健康教育」に関する実践プログラムを立案する。そして、授業内での発表とディスカッションを行い、理解を深める。	隔年
	発達臨床支援論	発達支援のあり方について実践の基本を論ずる。発達支援の方法について、実際の事例をもとに考えられるようになることを目的とする。具体的には、発達臨床的なフォーマル及びインフォーマルなアセスメントについて、アセスメントを具体的な支援案に展開する方法、具体的な支援技法（発達論的アプローチ、行動論的アプローチ、コンサルテーション）について、支援における共感的なコミュニケーション、実践研究の方法などについて論ずる。	
	学校カウンセリング	学校現場にカウンセリングを活用するためには、カウンセリングの基本的な技法だけでなく、コンサルテーションやコーディネーションといった組織内や組織間の協力を得ながら、支援を進めていく必要があると考える。本科目では、学校教育相談との関連を踏まえながら、学校カウンセリングを実践的な観点で、具体的な実践例を複数紹介しながら検討を進めていく。文献や事例の検討では、発表やディスカッションを通して理解を深めていく。	

心理支援の実践	言語発達支援論	<p>言語発達に関する基礎を踏まえたうえで、言語発達に関わる病理や障害の特性を理解し、特性に合った支援方法について学ぶことを目的とする。言語発達支援に関わる諸理論、言語発達を支える環境の役割、言語発達を支援する様々なフィールド、支援技法について学ぶことを通して、障害のある子どもにとどまらない、言語発達支援に関わる課題と展望について理解を深める機会としたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 言語・コミュニケーション発達の基礎知識 2. 言語発達上問題を生じる障害 3. 言語発達のアセスメント 4. 言語発達のアセスメントと支援の基本的考え 5. 幼児期・学齢期の言語発達支援 6. 障害特性による言語発達支援（言語障害、発達障害、読み書き障害等） 7. 様々な支援技法：語用論的アプローチによる言語発達支援を中心に 	隔年
心理支援の実践	情動発達支援論	<p>本講義は、情動発達に関する心理学的支援について論じる。この講義によって、1. 情動問題のアセスメントを理解する。2. 情動の様々な問題についての支援の方法を知る。3. 発達障害と情動の問題の関係を理解する。また、情動発達の問題について、1. 情動コンピテンスと情動知能、2. 社会的機能のアセスメント、3. 行動問題の機能分析、4. 関係性のアセスメント、5. 事故・災害での心的外傷のアセスメント、といった様々な側面からアセスメント方法を明らかにし、それぞれに対する支援の方法について論じる。</p>	隔年
	特別支援教育論	<p>通常学級に在籍する特別な教育的ニーズをもつ児童生徒を対象として、自閉症スペクトラム障害をメインに、アセスメント、学習支援、発達支援などにおける最近の事例を検討し、特別支援教育の基礎を学ぶ。発達に課題をもつ児童生徒が学校現場で抱える諸問題について理解し、課題に適応した支援方法を検討する。 具体的な内容は、障害特性の理解、行動観察および発達検査によるアセスメントの実際、読み書き計算の支援ツールの使い方、感覚統合の支援、ソーシャルスキルの技法である。これらのツールや技法については、できる限り、院生自身で体験してもらう。また、要支援の子ども以外に対するかかわり、例えば学級全体への支援、保護者に対する支援や校内リソースの活用方法など、身近な事例を取り上げ、効果と課題を検討する。生理、学習、環境、心理における支援を包括的に学ぶことで、特別支援教育に携わる職としての専門性を身につける。</p>	
心理支援の実習	発達・教育臨床実習Ⅰ	<p>本講義では、心理教育的アセスメントの目的、ならびに、プロセスを学んだうえで、アセスメントの限界と問題点について理解を図っていく。さらに、アセスメントに基づく指導と指導計画の立案の仕方を学び、人を捉える視点を深めていく。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 個別心理検査の利点、ならびに、実施の留意点について学ぶ。 2. 各種検査法を実演し、体験する。 3. 各種検査法の分析と結果の解釈について学び、その結果から指導案・指導計画の立案を試みる。 	
	発達・教育臨床実習Ⅱ	<p>相談者の困り感について理解を図るために、相談者との関わり方ならびに、カウンセリングの方法を学ぶ。事例を通して、相談者に対する具体的な関わり方を身につける。さらに、カウンセリング・プロセスを通して感じた相談者の心のあり方、ならびに、相談される自己の内面を内省する力を身につける。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1・相談者との関わり方を学ぶ。 2・事例をもとに、相談者の内面の読み取り方を学ぶ。 3・カウンセリング・プロセスの分析、解釈の仕方を学ぶ中で、自己の内面を省みる力をつける。 4・事例を通して、コンサルテーション、コーディネーションの仕方を学ぶ。 	

心理支援の実習	心理実践実習A	<p>本科目では、学内の不登校児童・生徒を支援する施設において、不登校児童・生徒との関わりおよび保護者との面談などを通して、不登校などの学校適応において困難を抱える児童・生徒に対する理解と、その支援の方法を学び、身につけていくことを目標とする。また、保健医療関係機関においてグループセラピーに参加し、保健医療に関わる支援が必要な者への支援のあり方や医療関係者などとの連携・協働のあり方について理解を深めていく。</p> <p>(オムニバス方式／全15回)</p> <p>(3 高坂康雅／3回) 実習全体に関する事前指導や、総括的な事後指導を行う。</p> <p>(4 常田秀子／3回) 子どもを対象とした実習に関する姿勢や方法について事前指導・事後指導を行う。</p> <p>(7 末木新／3回) 保健医療分野における実習に関する姿勢や方法について事前指導・事後指導を行う。</p> <p>(2 熊上崇／2回) 司法・犯罪分野における実習に関する姿勢や方法について事前指導・事後指導を行う。</p> <p>(5 菅野恵／2回) 教育分野における実習に関する姿勢や方法について事前指導・事後指導を行う。</p> <p>(8 一瀬早百合／2回) 福祉分野における実習に関する姿勢や方法について事前指導・事後指導を行う。</p>	オムニバス方式
	心理実践実習B	<p>本科目では、学内の不登校児童・生徒を支援する施設において、不登校児童・生徒との関わりおよび保護者との面談などを通して、不登校などの学校適応において困難を抱える児童・生徒に対する理解と、その支援の方法を学び、身につけていくことを目標とする。また、福祉領域・司法犯罪領域などの分野を扱う施設などに見学に行き、各領域分野における心理的な支援のあり方や他の職種との連携・協働のあり方について理解を深めていく。</p> <p>(オムニバス方式／全15回)</p> <p>(3 高坂康雅／3回) 実習全体に関する事前指導や、総括的な事後指導を行う。</p> <p>(4 常田秀子／3回) 子どもを対象とした実習に関する姿勢や方法について事前指導・事後指導を行う。</p> <p>(7 末木新／3回) 保健医療分野における実習に関する姿勢や方法について事前指導・事後指導を行う。</p> <p>(2 熊上崇／2回) 司法・犯罪分野における実習に関する姿勢や方法について事前指導・事後指導を行う。</p> <p>(5 菅野恵／2回) 教育分野における実習に関する姿勢や方法について事前指導・事後指導を行う。</p> <p>(8 一瀬早百合／2回) 福祉分野における実習に関する姿勢や方法について事前指導・事後指導を行う。</p>	オムニバス方式

<p style="text-align: center;">研究指導</p>	<p style="text-align: center;">心理学研究法</p>	<p>現代社会と人間との間における諸問題を理解し、解決する道を探るため、また、多様に变化する環境に対応し、社会に十分に貢献する専門的能力を身につけるためにも修士論文は重要である。そのためには、多岐にわたる研究方法のうちから、自らの研究テーマに合った分析方法を選び取らなくてはならない。研究科教員の専門性の深さと学際性の広さを活かした研究方法の理論的かつ実践的な指導を学生の問題意識にそいながら具体的にやっていく。</p> <p>(1 伊藤 武彦) テキストデータを量的に分析するテキストマイニングによる手法を用いて、教育と学校における諸問題とする課題について研究指導を行う。</p> <p>(2 熊上 崇) 心理・社会的なアセスメントの方法を用いて、司法・犯罪分野における課題の研究指導を行う。</p> <p>(3 高坂 康雅) 公認心理師や学校心理士などの心理援助職がどのように支援を行うことができるかを議論しながら、青年心理学に関する研究指導を行う。</p> <p>(4 常田 秀子) 発達臨床的なフォーマル及びインフォーマルなアセスメントについて、具体的な支援方法（発達論的アプローチ・行動論的アプローチ・コンサルテーション）を用いて、発達支援のあり方に関する研究指導を行う。</p> <p>(5 菅野 恵) 学校カウンセリングを実践的な観点から、学校教育相談における課題について研究指導を行う。</p> <p>(6 坂井 敬子) 心理学を中心としながら、社会学・経済学からの視点を持つ手法を指導した上で、産業および労働分野における心理学問題点について研究指導を行う。</p> <p>(7 末木 新) 保健医療場面において生じやすい問題やそこでの臨床心理学的な支援を取り上げる論文について検討し、臨床心理学的な支援の全体像（各種心理療法の理論・アセスメントの理論と方法）を身に付けた上で効果的にアプローチできるように、研究指導を行う。</p>	
---	---	--	--

学校法人和光学園 設置認可等に関わる組織の移行表

平成31年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	平成32年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
和光大学				和光大学				
現代人間学部				現代人間学部				
心理教育学科	160	-	640	心理教育学科	160	-	640	
現代社会学科	50	-	200	現代社会学科	50	-	200	
人間科学科	50	-	200	人間科学科	50	-	200	
表現学部				表現学部				
総合文化学科	123	-	492	総合文化学科	123	-	492	
芸術学科	80	-	320	芸術学科	80	-	320	
経済経営学部				経済経営学部				
経済学科	130	-	520	経済学科	130	-	520	
経営学科	130	-	520	経営学科	130	-	520	
計	723	-	2892	計	723	-	2892	
和光大学大学院				和光大学大学院				
社会文化総合研究科				社会文化総合研究科				
社会文化論専攻	20	-	40	社会文化論専攻	10	=	20	定員変更(△10)
				心理学専攻	10	=	20	専攻の設置(届出)
計	20	-	40	計	20	-	40	